

JCHO中京病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

| | |
|---------------------------------|---|
| 研究課題名 (研究番号) | 透析患者の内頸動脈狭窄症に対する頸動脈内膜剥離術(CEA)の予後について (2024040) |
| 当院の研究責任者 (所属) | 前田 憲幸 (脳神経外科) |
| 本研究の目的 | 生活習慣病の増加に伴い、透析患者は年々増加しており、高率に頸動脈病変を合併することが知られています。透析患者は一般的に手術リスクが高いとされていますが、一方で動脈硬化の進行が早く、脳卒中のリスクも一般患者より高いことから、頸動脈内膜剥離術(CEA)が脳卒中予防の有効な手段となり得ます。しかし、手術適応を慎重に判断するためには、長期予後についても考慮する必要がありますが、長期予後については不明な点が多いのが現状です。そこで、当院でCEAを施行した透析患者の短期及び長期成績について調査し、当院および他施設で今後手術を行う際の参考とすることが目的である。 |
| 調査データ 該当期間 | 2008年1月1日から2027年12月31日 |
| 研究の方法 (使用する試料等) | 当院で施行した透析患者に対する頸動脈内膜剥離術(CEA)施行症例の臨床情報をカルテから読み取り、後方視的に詳細に調査する。またそれぞれの値を統計学的な評価を行う。 (後方視的非介入観察研究) |
| 試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法 | なし |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会及び学術論文で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は公表されません。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問い合わせ先 | 中京病院 脳神経外科 052-691-7151 脳神経外科 前田 憲幸 |
| 備考 | |